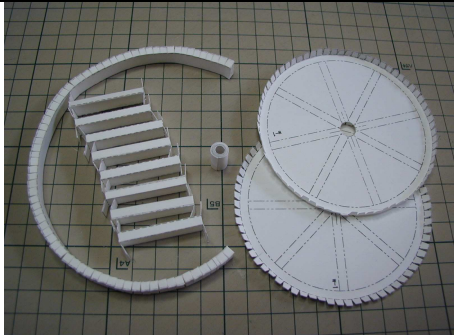



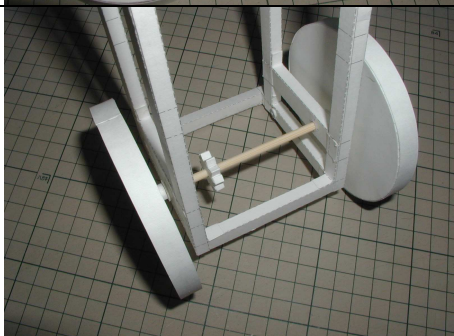


### 3. 駆動輪の製作

3-1		<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 側面板を切り抜き、外周の糊代の部分に刻みを入れ折り返す。また片側の側面板には軸受けが通る穴をあけておきます。</li> <li>2) 補強用のフレームを切り抜き四角柱状に折り接着し両端を折り返したものを8本つくっておきます。また外周の補強用のフレームには、3～4mm間隔で切れ目をいれ、円環状にしておきます。</li> <li>3) <math>\phi 8 \times 14</math> mm (内径<math>\phi 4</math> mm)の軸受けを作っておきます。</li> </ol>
3-2		<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 中央に穴をあけていない側面板の中心に、軸受けを接着します。</li> <li>2) 側面板外周部に円環状の補強を接着し、側面板ののりしろを折り返し接着します。</li> <li>3) 外周部の円環状の補強と中心部の軸受を連結するように、補強用のフレームを接着していきます。</li> </ol>
3-3		<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 反対側の側面板の中央の穴に軸受けを通すようにして接着し、糊代を折り返すようにして外周を接着する。</li> <li>2) 車輪の外周部にテープ状に切った帯を接着します。</li> </ol>
3-4		<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 駆動輪二個と、動力伝達用の小歯車、および車輪と軸受け間に挿入するワッシャー各二個を用意する。</li> <li>2) 車輪軸となる<math>\phi 4 \times 110</math> mmの竹ヒゴが軸受けとの間でスムーズに回転するように紙やすりで仕上げしておきます。</li> </ol>
3-5		<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 車輪軸をメインフレームの軸受けに通し、写真のように間に小歯車を入れ、軸受け外側に二個のワッシャーを挿入し、車輪軸の両端に駆動輪を接着します。小歯車は、大歯車とのかみ合い位置を合わせて車輪軸と接着固定する。</li> </ol>